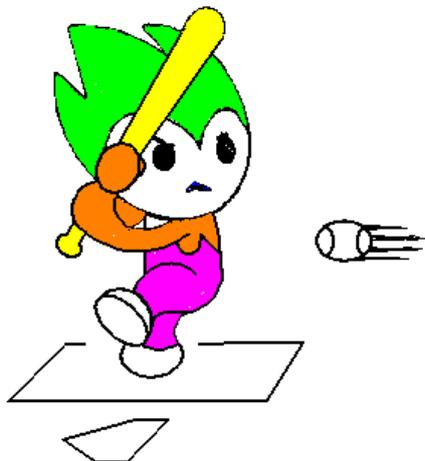


第21回遠石八幡宮杯 第60回周南市軟式野球学童部大会

◇ マクドナルドカップ 第21回中国地区学童軟式野球選手権大会 周南市予選◇
◇ 中国ろうきん杯 第14回学童軟式野球選手権大会 周南市予選◇



会 期 平成29年4月30日(日),5月6日(土)
予備日 5月13日(土),5月14日(日)
会 場 津田恒実メモリアルスタジアム
東ソーグラウンド5, 市民グラウンド
主 催 山口県野球連盟
主 管 山口県野球連盟周南支部(周南市野球連盟)
周南市野球連盟学童部会
後 援 公益財団法人 周南市体育協会
協 賛 遠石八幡宮



周南学童部会共通目標

- ◎ あいさつは、誰とも明るく元気よく！
- ◎ 「ありがとう」人にも場所にも道具にも
- ◎ グラウンドの、外でも守ろう礼儀とマナー
- ◎ 使った道具とグラウンドは使う前より美しく！
- ◎ 野球でみがけ、礼儀と技と忍耐力

FRIENDSHIP

FAIRPLAY

FIGHTING SPIRIT

平成29年度 学童大会

共 通 大 会 要 項

- 主 催 山口県野球連盟
主 管 山口県野球連盟周南支部（周南市野球連盟）
周南市野球連盟学童部会
後 援 (公財)周南市体育協会
協 賛 遠石八幡宮
会 期 平成29年4月30日(日),5月6日(土) 予備日 5月13日(土), 5月14日(日)
会 場 津田恒実メモリアルスタジアム、東ソーグランド5、市民グランド
連 絡 先 周南市野球連盟 事務局 宮崎 敏寿 (080-5239-8007)
周南市野球連盟学童部会 事務局 江崎 龍夫 (090-6419-6499)
- 適用規則 2017年度公認野球規則及び特別規則、県連学童部取決め事項を適用する。
大会規則 不正出場その他規則違反に対しては、全軟連規則及び県野連内規により処理する。
- そ の 他 (1) 正式試合7回戦、ゲームは7回戦であるが、暗黒、降雨などで7回までイニングが進まなくても5回を終了すればゲームは成立する。ただし、健康維持を考慮し、5回終了時以降、試合開始後2時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
(2) その日の第一試合に出場するチームは、試合開始時刻の30分前までに打順表(大会に参加予定者全員を記入したもの)を5部、「県登録名簿写」及び選手異動時は、「登録選手異動報告書写」を監督・主将が大会本部に提出し球審立会のもとに攻守を決定する。
(3) 第二試合以降は、前の試合の4回終了時まで、打順表を大会本部に提出し攻守を決定する。
(4) 試合開始予定時刻に関係なく、前の試合が終了次第試合を開始する。試合開始時刻になっても会場に到着しないチームは棄権として処理する。
(5) 参加申込書提出後は選手の変更、背番号の変更は認めない。(但し抹消は可)
(6) ベンチは若番を一塁側とする。
(7) シートノック(準決勝・決勝のみ実施)は5分間とする。天候その他、主管支部の判断により、シートノックを行わずに試合を開始することもある。シートノック時の補助員はヘルメットを着用すること。コーチ28番・29番も認める。
(8) ファールボール球の処理は、それぞれのベンチ側とし捕手の後ろは攻撃側で拾う。
(9) 試合に出場する捕手は、連盟公認のプロテクター・レガーズ・捕手用ヘルメットマスク(スロートガード付)及びファウルカップを着用すること。
(10) 打者・次打者・走者・ベースコーチは必ず連盟公認のヘルメットを着用すること。
(11) チームの責任者は競技者必携を常時携行のこと。(攻守決定時に持参する事。)
(12) 得点差によるコールドゲームは5回以降7点差とする。
(13) 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日7イニングまでとする。ただし、タイブレーク方式(特別延長戦)の直前のイニングを投げ切った投手に限り1日最大9イニング投げることができる。なお、学童部3年生以下にあっては、1日5イニングまでとする。投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回(アウト1つ)未満の場合であっても、1イニング投球したものと数える。
(14) 7回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を完了しても決着がつかないときは、抽選で勝敗を決定する。決勝戦の場合は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
(15) 大会に出場するチームは、試合に出場できる選手10名以上20名以内であること。
(16) ロージンバックは、チームにて準備すること。
(17) 本大会の使用球は、C号(メーカ不問)とし、両チームが新球2個を提供すること。

(学童部会取決め事項)

※ (17)については、学童部会取決め事項に従い、マルエスC号とする。

審判割当表

- ・塁審は定められた服装であること。(適切でない服装は審判員として認めない。)
- ・各チームの審判員として1名～2名を事前に確保しておくこと。
- ・試合をしているチームが審判員へのお茶出し当番。(審判員は本塁後方に集まること。)
- ・**審判手帳は携帯すること。(審判手帳には写真を貼付のこと)**

1日目

試合名	球審・塁審2	塁審1・記録員1
A-①	連盟	A-②より2名
A-②	連盟	A-①より2名
A-③	連盟	A-②敗者より2名

試合名	球審・塁審2	塁審1・記録員1
C-①	連盟	C-②より2名
C-②	連盟	C-①より2名
C-③	連盟	C-②敗者より2名

試合名	球審・塁審2	塁審1・記録員1
B-①	連盟	B-②より2名
B-②	連盟	B-①より2名
B-③	連盟	B-②敗者より2名

2日目

試合名	球審・塁審2	塁審1・記録員1
準決勝A	連盟	準決勝Bより2名
準決勝B	連盟	準決勝Aより2名
決勝	連盟	準決勝B敗者より2名

注意事項

- (1) 天候不順時 7:00時に各チーム責任者は 津田恒実メモリアルスタジアム玄関前集合
(2日目以降は 7:00時に試合会場に集合)
- (2) チームの役割:選手宣誓＝No.1、国旗等掲揚＝No.2 (保護者3名)、アナウンス＝No.3 (女性)
開会式選手誘導、プラカード準備＝学童部会役員 3名
国旗等掲揚とアナウンスを担当される方は7:20までに大会本部に集合
- (3) 開会式は8時00分開始
集合7:50 球場2塁後方にスポ少旗を先頭に、背の高い順に一列に整列する
(学童部会役員が整列させる)
- (4) No. 4, 9, 13のチームが会場・用具準備係りとなる
各会場の設営準備は当日使用する試合会場を全チームが協力して行う
グラウンド設営は試合開始1時間前に行うこと
設営の集合時間が分からない場合は、係りのチームに問い合わせてください
2試合目以降のグラウンド設営は試合終わりのチームと次試合のチームで行う
最終試合終了後の片付けは最終試合のチームで行う。
- (5) 2日目以降の日程および会場は別途協議するので該当チームは確認して帰ること
2日目以降のグラウンド設営も、当日使用する試合会場を全チームが協力して行う